

千葉市ひとつづくり応援カタログ商品券の実施について ～ 愛称は「ちば得商品券プラス」～

1 事業概要

ひとつづくりにつながるキャリアアップ等に係るサービスや、市の施策に沿ったサービス・商品の消費を促すため、当該サービス等を掲載したカタログを作成し、割引価格で購入できる商品券を発行する。

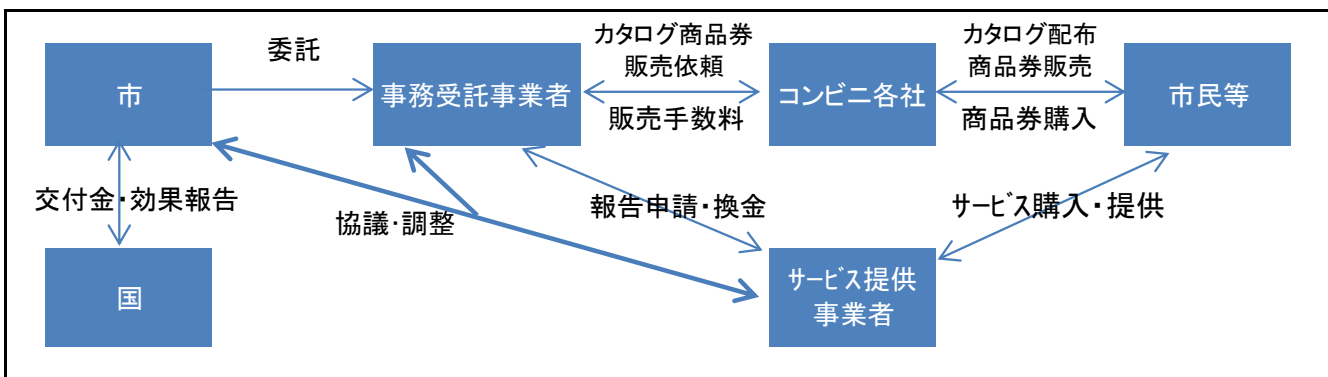
- (1) 発行総額 約7億5千万円（うちプレミアム分約3億円）
- (2) プレミアム率は、40%（10万円の商品の場合、販売額は6万円）。
- (3) 割引対象サービス等が掲載されたカタログを作成・配布し、カタログに掲載されているサービス等から提供を受けたいサービスを選び、利用者が4割引の価格でカタログ商品券をコンビニ等で購入する。購入したサービス等を提供してくれるサービス提供事業者の店舗等に行き、カタログ商品券で料金を支払うことで、サービス等の提供を受ける。
- (4) カタログは無料配布（市内全戸にダイレクトメールを送付、コンビニ配布等）
- (5) カタログに掲載するサービス等（※現時点の想定で、今後変更する可能性あり）

サービスを中心とし、提供するサービスメニューの開発、及びブラッシュアップに力を注ぎ、魅力ある商品の開発に努める。特に、下記ア・イ・ウのサービスを中心とし、エ・オ・カは、市の施策を推進するものに限定する。

- ア スキルアップ・人材育成
（各種資格取得、短期英会話教室、パソコン、簿記等のスキルアップ講座等）
- イ 健康づくり
（短期スポーツクラブやスポーツ講座、人間ドックや各種健康診断の受診、禁煙外来等）
- ウ こどもの学習支援
（塾の冬期講習・春期講習、冬期・春期スイミングスクール、短期テニススクール等）
- エ 文化スポーツ（ジェフユナイテッド千葉・千葉ロッテマリーンズシーズンシート等）
- オ レジャー（千葉あそびメニュー、千葉市少年自然の家企画プラン等）
- カ 市推進している施策を後押しするような商品（※商品は個数を限定 限定100等）
（コンポスト、生ごみ処理機、災害への備えセット、住宅バリアフリーリフォーム等）

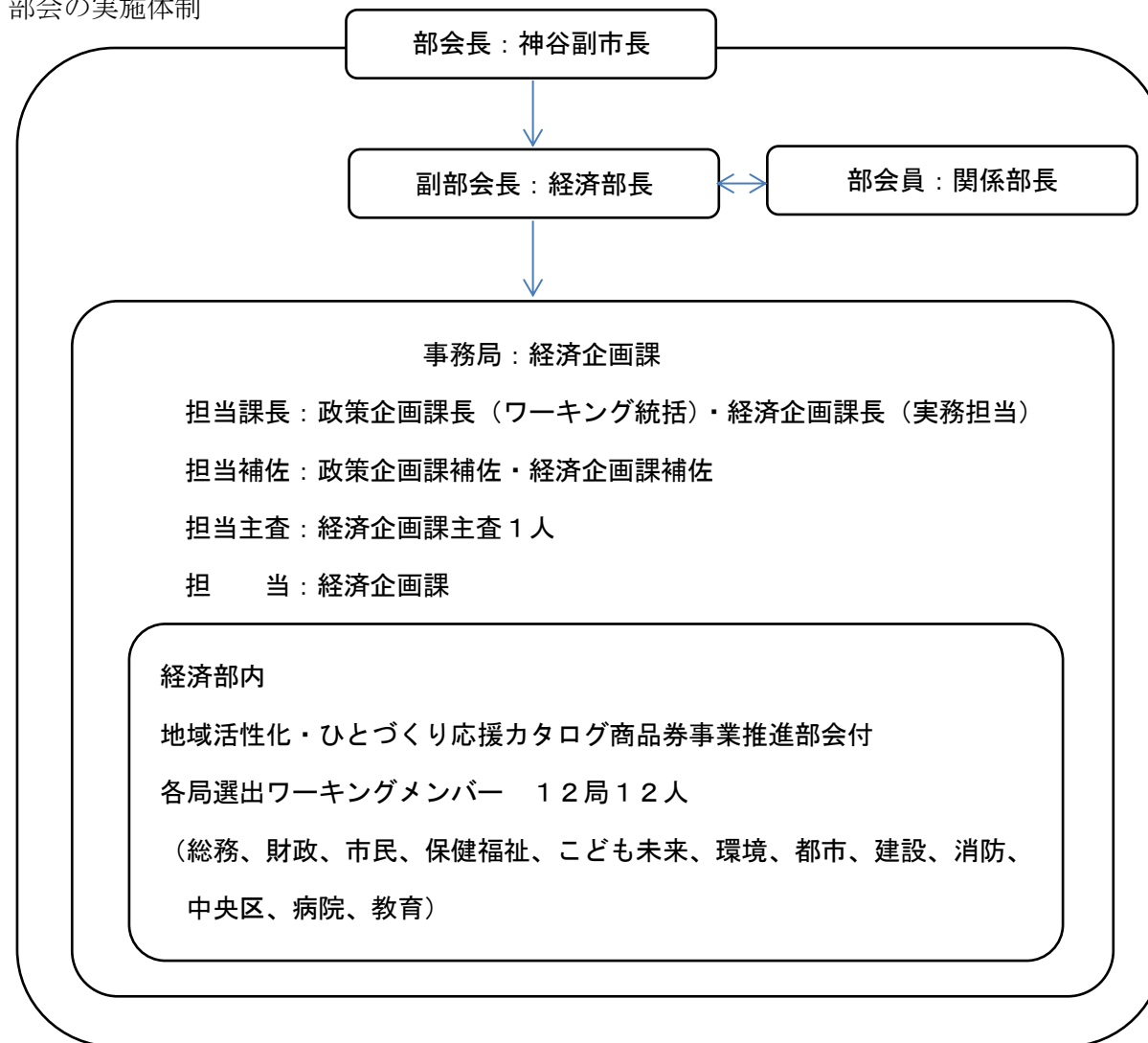
- (6) 販売対象 市内在住、在勤、在学者
- (7) 実施時期 平成27年12月～平成28年3月末までを予定。

2 事業スキーム



3 地域活性化・ひとつづくり応援カタログ商品券事業推進部会の実施体制

(1) 部会の実施体制



4 今後の予定スケジュール

- (1) 5月 委託事業者の決定
- (2) 5月末まで 掲載サービス・商品候補の検討
- (3) 6月～7月 サービス・商品提供事業者の一般公募
- (4) 11月末までに カタログ製作、広報等
- (5) 12月～3月 商品券販売及び効果測定